

ふりがな 氏 名	つばき ますみ 椿 ますみ	職 名	教授
取 得 学 位	学士(文学)	学会での受賞歴	なし
主な担当科目	英語1. 2、保育者養成講座、女性学、総合女性学、文学の味わい		
所 属 学 会	外国語教育メディア学会(中部支部監査:平成27年6月～28年5月)、日本国際秘書学会(紀要編集委員・編集長:平成26年4月～28年4月)、東海ジェンダー研究所		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
保育者を目指す学生に向けたサブテキスト編集・出版・発行	平成29年7月～平成30年2月	平成29年改訂(定)の幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育指針をうけ、各専門教科を担当する教員の執筆による副教材『未来を見据えた保育者を目指して』の編集・発行作業を行った。保育者を目指す学生の専門教育の入門書となっている。
幼児教育を学ぶ学生対象に『幼保(旧保育)英検』の団体受検を導入・支援授業の実施	平成27年4月～令和元年11月	専門教育を学び、多様な英語履歴をもつ学生の英語教科目の1コマを有効利用し、保育・幼児教育専攻日学生対象に“保育”英検を導入、支援補助授業を行った。これから保育に関わっていく学生の興味と向学心を英語の基礎力養成を念頭に置きながら補講・模試などで支援した。(継続事項)
保育・幼児教育を専攻する学科の『英語』に絵本制作とプレゼンを導入	平成27年4月～令和2年3月	英語指導の中で、保育を学ぶ、習熟度の大きく異なる学生に、未翻訳のアメリカの絵本を学力と興味に合わせ選ばせ、翻訳、発表させた。子どもの発達年齢と言語習得を意識させて自らの日本語を推敲させる良い機会となった。英語の就学レベルに応じ、学生自ら選択することで思考力、表現力への達成感が高かった。(継続事項)
海外幼稚園ボランティア研修8日間企画	令和元年7月～令和2年3月	次年度学科の特色化に向けて福祉マインドを持つ多文化共生時代に活躍する保育士養成を一片から支えるため、インドネシアにおける海外研修プログラムを立案するが実施直前に新型肺炎の世界規模の感染拡大の影響を受け実施不可となるが、直前までの事前学習・事前演習において異文化理解、交流のための表現学習など深めることができた。(コロナ禍の影響で実施できず)

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論文	英語の絵本を教材に活用した演習 授業 I	単	平成 30 年 3 月	名古屋女子大学紀要第 64 号(人文・社会編)	教養教育の中の英語教育で可 能な範囲で専門性との接合性を 計り授業の中に取り入れた絵本 の翻訳指導を授業事例として振 り返った。P305～313
	短大生と大学生のジェンダー意識 の違いと変化～性役割志向性調査 に基づいて～	単	平成 31 年 3 月	名古屋女子大学紀要第 65 号(人文・社会編)	科目女性学(ジェンダー論)の受 講生を対象に、ジェンダー志向 をについて、アンケート調査し 短大生 vs 四大生、女子大 vs 共 学、専攻分野の専門性に着眼し て分析し纏めた。P149～158
学会発表	研究発表『秘書に求められる資質 と保育者に求められる資質の共通 点と差異～英語教育・マナー教育 の視点から』	共	平成 29 年 10 月 14 日	日本国際秘書学会第 26 回全国大会、比治山大 学(広島)	専門教育の中で秘書学と英語教 育という教養2科目が果たす役 割と整合性について考えるよい 機会とした。
その他	幼児教育音楽教員ピアノ曲集『ピ アノ カラフルセレクション』の英語 翻訳助言	共	令和 2 年 5 月 28 日	(株)共同音楽出版社 ピアノカラフルセレクショ ン	バイエル終了程度の学生対象 に監修・編集されたピアノ曲集 内の音楽用語の特殊な翻訳に 携わり議論に加わり助言した。 89 頁。